

日本キャリア教育学会研究推進委員会企画

## キャリア教 Cafe 第7回キャリア教育カフェ実施報告

研究推進委員会の企画「第7回キャリア教育カフェ（キャリア教カフェ7）」の報告です。「キャリア教育カフェ（キャリア教カフェ）」とは、自由な研究交流を行う場であり、冒頭に短時間の話題提供をゲストにさせていただき、その後は参加者全員でざっくばらんにトークし、これからのキャリア教育を考えるライブ感覚の交流の場です。

2022年6月22日（水）19:00–20:30、オンラインによる第7回キャリア教育カフェ（キャリア教カフェ7）が開催されました。今回はゲストに金菱 清 先生（関西学院大学 教授）をお招きし、『呼び覚まされる霊性の震災学』からキャリア教育を考える」というテーマで話題提供をいただきました。

金菱先生からは、ご著書『呼び覚まされる霊性の震災学』に掲載されている「不思議な現象」を体験したドライバーたちへの聞き取り調査をはじめ、東北学院大学の「震災の記録プロジェクト（金菱清ゼミナール）」の学生たちの調査研究について、様々な角度からお話いただきました。続くトークセッションでは、話題提供者と21名の参加者との熱いトークが進められ、瞬く間に時間が過ぎてしまいました。

アンケートでは「人生の中で死者と関わったり、向き合ったりすることがだれでもある。キャリア教育で、自分は実践もしてこなかったり、考えたりしたことなかったりした分野（領域）である。キャリア教育のあり方を考える新たな視点をいただいた。」「霊性という言葉に惹かれて受講しました。」「今回のキャリア教カフェご開催いただきありがとうございます。大変興味深いお話で感動を覚えました。学生の研究からフィールドワークへの展開、そして中高生への疑似体験教育まで広げておられる実行力も素晴らしいと思いました。」

「学生の興味を研究テーマまで深められる先生のお力があってのことだと思います。既存の視点にとらわれないそもそもの先生の視座の高さを感じました。」「私自身、東日本大震災当時そして現在も被災地に居住し、現場でキャリア教育を行わせていただいております。そのような立場で震災と命について向き合う機会をいただきましたことに、深く感謝申し上げます。講師の金菱先生と当時の学生さんの真摯な姿勢に深く感銘いたしました。」「『キャリア』と『死』との関係を自分なりに考えるきっかけになりました。自己の『死』もそうですが、重要な他者の『死』と自己のキャリアとの関係から考えることが可能だと思いました。」等、多くの貴重な感想をいただきました。

皆様のご協力に深く感謝申し上げます。

研究推進委員会委員長 山田智之（上越教育大学）